

ラグビーワールドカップ 2019 の開催に向けた
釜石市への支援について

ラグビーワールドカップ 2019 の会場となるスタジアムの整備について、関係者で協議をしてきました。

昨日(1 月 14 日)、高木復興大臣、野田釜石市長及び千葉岩手県副知事が、ラグビーワールドカップ 2019 の釜石開催について意見交換を行いました。

釜石市より、スタジアムと一体的に活用する復興広場を、災害時の避難・応急生活支援のための拠点としても利用するため、敷地造成への支援の拡充の要望があり(別紙1参照)、また、岩手県から、仮設スタンド整備費について応分の負担をすとの話がありました。

この結果、スタジアムの整備(総事業費 31~32 億円)については、復興庁において、敷地造成への支援を拡充するほか、必要な上下水道整備等についても復興交付金で措置する方向で検討(16~17 億円)することとなりました。詳細は、別紙2のとおりです。(金額は事業費ベース)

【添付資料】

- 別紙1 釜石市からの要望
- 別紙2 釜石市におけるラグビー場整備に係る事業費の概要
- 別紙3 ラグビー場整備イメージ図

本件連絡先:

復興庁 交付金班 北尾、沓掛
地域班 恩田、石切山
TEL 03-5545-7364 又は 7385

岩手県 政策地域部 政策推進室
高橋、畠山
TEL 019-629-5508 又は 5510

釜石市 復興推進本部事務局 金野
ラグビーワールドカップ推進室 増田
TEL 0193-22-2119 又は 6321